

済生会松山病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテ情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

compressed sensing cine MRI を用いた feature tracking の有用性の検討

【研究機関】 済生会松山病院放射線科

【研究責任者】 平井邦明 （愛媛大学医学部附属病院放射線科 医員）

【研究の目的】

心臓 MRI 検査では、心筋壁運動、心筋虚血、心筋梗塞、冠動脈の評価を一度の検査で行う事ができ、心疾患の診断に有用とされています。心筋ストレインは局所心筋の伸び縮みを数値化した指標であり、左室駆出率では評価できない左室収縮異常をより詳細に検出することができます。最近、通常の壁運動評価画像(cine MRI)から心筋ストレインを求める方法(feature tracking)が開発され、広く臨床に利用できる方法として注目されています。従来はストレイン解析するためには追加で撮影を行う必要がありましたが、feature tracking では cine MRI を用いて解析が可能のため、追加で検査時間を延長させることなく、ストレイン解析が可能になります。

また当院では高速撮像技術である compressed sensing cine MRI を導入しており、従来と比べて 1/4～1/5 程度の時間で良好な心機能評価が可能です。この compressed sensing cine MRI から feature tracking でストレイン解析をすることで、追加の検査なく心筋の局所壁運動を評価することができ、患者様の負担軽減や検査時間の短縮に繋がると考えられます。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2014 年 8 月から 2015 年 3 月までの期間において心臓 MRI を撮影された症例。

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、家族歴、生活歴、身体所見、血圧、心拍数、画像検査データ。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人

を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者> 愛媛大学医学部附属病院放射線科 平井邦明

【問い合わせ先】

済生会松山病院放射線科 小川遼

791-8026 愛媛県松山市山西町 880-2

Tel: 089-951-6111